

まるいん通信



発行 公益財団法人屋久島環境文化財団 電話 0997-42-2911

自然体験活動指導者養成セミナー in屋久島

自然の中で人とかかわるすべての方に向けたセミナーを開催します。4日間のセミナーに参加することで、NEALリーダー、キャンプインストラクターの資格を効率よく取得できる構成となっています。1つのセミナーで2つの資格を取得してみませんか？

開催日	令和5年6月8日(木)～11日(日)
定員	先着15名 ※締切5月25日(木)
参加費	23,000円(宿泊・食費・保険料等) ※受講料の他に別途テキスト代と資格登録料がかかります。
(お問い合わせ・申し込み先) 屋久島環境文化研修センター 担当:福元 TEL: 0997-46-2900 Mail: kensyuu06@yakushima.jp	



↑ステッカー

←ポスター

問題となっている猿の餌づけ行為に注意喚起を促すため、ポスター及びステッカーを作成し、島内各所に掲示しています。

野生動物への餌づけは、生態に影響が出るだけでなく、人に危害を加えるようになるなど多大な影響を及ぼしますので絶対にやめましょう。

インストラクター便り

インストラクター 福元 豪士（やっくん）

未来をつくる環境教育

～知るための環境教育からアクションするための環境教育へ～

環境教育とは、身のまわりの自然環境や環境問題について自分たちの問題として主体的に捉え関心を持ち、理解を深め、地球を大切にすること意識や行動の実践につなげることです。

環境教育は、子どものためだけのものではありません。すべての世代が、環境問題について学び考えなければいけない時代です。現在では2030年までを達成目標とした「SDGs」や「脱炭素」など、地球規模で持続可能な社会を目指す取組が進んでいます。

小・中学校においては、2020年に文部科学省の学習指導要領が大きく変わり、その前文と総則に「持続可能な社会の創り手となる」との文言が盛り込まれ、ESD (Education for Sustainable Development) などの環境教育の教材が充実しました。子どもの頃から学校で環境について学んできた若い世代は、頼もしい存在となっています。

一方、テレビ番組や新聞、雑誌などのメディアで環境問題が取り上げられることが多くなり、幅広い世代で環境意識が底上げされています。これには、あらゆる企業がSDGsや脱炭素に積極的に取り組み始めているという背景があります。長らく企業の環境活動というと、植林や動物保護活動をサポートすることなどが多かったのですが、今はそれぞれの本業と関わりのある分野でどう取り組むかが問われ、その活動が企業価値を左右する時代になっています。

子どもも大人も環境問題に触れる機会が増えた今、これからは知るための環境教育から、アクションするための環境教育が大切です。未来をつくる環境教育を研修センターではサポートし続けます。

令和5年度屋久島環境文化財団新任職員紹介



池田 洋一(事務局長)

県から事務局長として着任いたしました。屋久島は20年ほど前に家族で訪れ、緑豊かな自然はもちろんのこと、永田いなか浜で観た満天の星にも深く感動したことを覚えています。この世界自然遺産の島「屋久島」をもっと知り、そのすばらしい魅力の保全と発信に努めていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



金井 俊久(事務局次長)

ピーチクパーチク チロチロチロ 小鳥もさえずるさわやかな朝、新一年生らしき少女と目が合った。(こらこら、むやみにポストに手を入れない。)(あれ、おじさん、会ったことあるよね。)(私は4月に来たばかりだから、)(おじさんは先生?)(それはない。)(どこかで見た顔だけど)(よく言われる。)(お互い言葉はなく、目線だけのやりとり。(キモッ。))とどめの一言を残して少女は兄の背を追うように駆けていった。



流合 克朗(研修課 課長)

この度の人事異動により、日置市立日吉学園から参りました。山、海、川の表情の変化や動植物との出会いに感動する毎日です。屋久島の自然がすごい！屋久島の暮らしがカッコいい！屋久島いいね！と利用者様に感じてもらえるよう、屋久島の魅力をお伝えし、環境教育を推進していけるよう努めて参ります。よろしくお願い致します。



内田 広史(研修課 課長補佐)

約30年ほど前役場入庁時、世界遺産の島として変わりゆく島の将来を想いつつ、村センターや研修センター周辺に足を運んでいました。

変わるところ、残したい思い、変わらないこと、こうしたいという思い、、、様々。少しでも島の子どもたちの未来が、より良いものであるように、スタッフの皆さんと取り組んでいます。



村口 怜弥(総務課 主事)

この度の人事異動により県庁から参りました。鹿児島生まれの鹿児島育ちですが、屋久島にはこの度初めて訪れたため、自然の豊かさに驚かされているところです。

屋久島は世界自然遺産として登録されており、雄大な自然は他では味わえない唯一のものだと思います。微力ながら、精一杯業務に取り組んで参りますので、よろしくお願いいたします。



寺本 望(研修課 インストラクター)

東京都練馬区から参りました、寺本 望(てらもと のぞみ)です。

キャンプネームはのぞみんといいます。四季の移ろいを味わいながら、インストラクターとして屋久島の魅力をお伝えできれば幸いです。野鳥が好きなので、何か見つけたら教えてください！よろしくお願いいたします。



神田 美貴(事業課 事務員)

この度新規採用で事務員になりました。

4年ほど臨時職員として受付業務を担当していました。事業課事務員の仕事は初めての業務が多くーからのスタートですが、頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

【5月6月の休館日】村センター・研修センター

5月:8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月) 6月:5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

